



大宅太郎光國

荒井丸

《相馬の古内裏》(部分)

歌川国芳展

— 浮世絵界の風雲児 —

開館時間：午前10時～午後5時30分（入館は午後5時まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合、翌平日休館）

観覧料：一般1200円（960円）、高校・大学生500円（400円）、小・中学生300円（240円）

※（ ）内は20名以上の団体割引、その他割引は万葉文化館までお問い合わせください。

会場：奈良県立万葉文化館 日本画展示室

主催：奈良県立万葉文化館

監修：中右瑛（国際浮世絵学会常任理事）

企画協力：株式会社アートワン

2021.7.22(木・祝)～9.26(日)

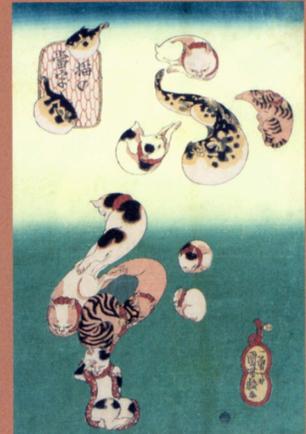
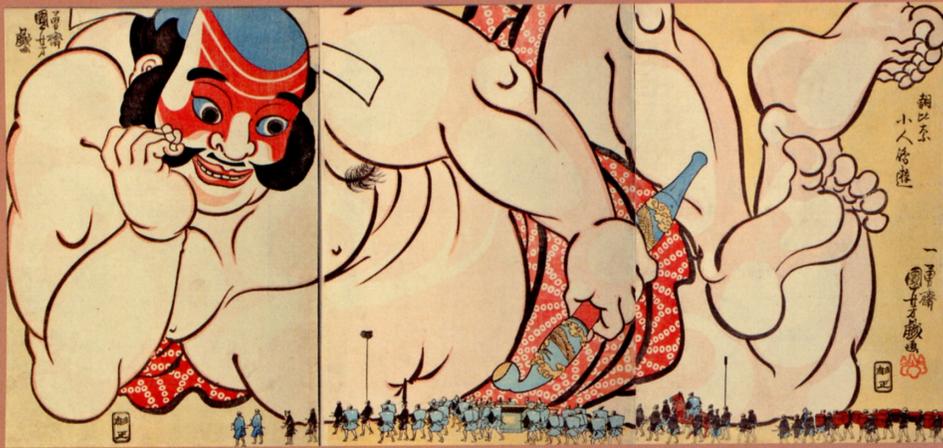
 奈良県立万葉文化館





このたび、奈良県立万葉文化館では、「奇想の絵師」とも評される江戸時代後期に活躍した浮世絵師・歌川国芳(1797-1861)を取り上げた展覧会を開催します。

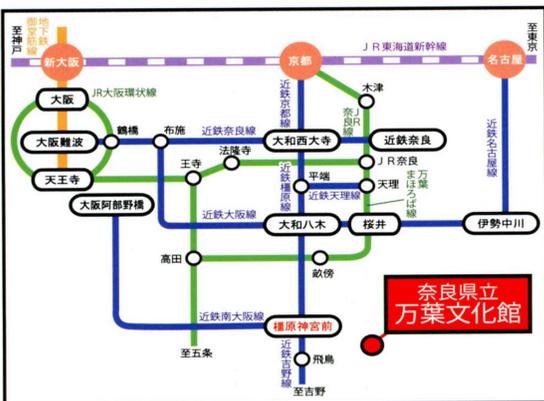
歌川派の礎を築いた初代・歌川豊国の弟子であった国芳は、雌伏の時代を経て描いた「水滸伝シリーズ」で一躍人気を博しました。華やかで力強い武者絵を得意とした国芳ですが、彼の独壇場となったのは戯画やパロディ絵の領域です。小さな裸体の人物を組みあわせて人の顔をあらわす「寄せ絵」や、動物たちを擬人化した作品にみられるユーモアに満ち溢れた表現は今なおその輝きを失うことはありません。本展ではさらに、叙情に満ちた美人画や、西洋の表現が取り入れられた作品、一点物となる肉筆画など多様なジャンルの浮世絵を展覧、国芳の魅力へと迫ります。



- 1 《坂田怪童丸》
- 2 《唐土廿四孝 大舜 庾黔婁》(部分)
- 3 《八町づつみ夜のけい》
- 4 《朝比奈小人嶋遊》
- 5 《猫の当字 ふぐ》
- 6 《荷宝蔵壁のむだ書》(部分)
- 7 《みかけハコハみがとんだいゝ人だ》
- 8 《通俗水滸伝豪傑百八人之一個 九紋龍史進 跳虎陳達》

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ご来館の際はマスクの着用をお願いします。

※今後の新型コロナウイルス感染状況により、イベントを変更・中止する場合がございます。



交通案内

- 近鉄橿原神宮前駅東口または飛鳥駅よりバス(約20分)→万葉文化館西口下車すぐ
【奈良交通バス案内】
お客様サービスセンター TEL: 0742-20-3100
 - 近鉄橿原神宮前駅東口または飛鳥駅よりタクシー(約10分)
 - 西名阪自動車道天理インターまたは柏原インターから車で40分
 - 南阪奈良道路葛城インターから車で30分
- 駐車場には限りがありますので、ご来館には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

奈良県立万葉文化館

〒634-0103 奈良県高市郡明日香村飛鳥 10
TEL: 0744-54-1850 FAX: 0744-54-1852
HP: <http://www.manyo.jp>

関連イベント

オープニングギャラリートーク ※要観覧券・申込不要
日時: 7月22日(木・祝) 午前10時-
講師: 中右 瑛 (国際浮世絵学会常任理事)
会場: 日本画展示室

ギャラリートーク ※要観覧券・申込不要
日時: 7月25日(日) 午後2時-
講師: 河野 琴乃 (当館学芸員)
会場: 日本画展示室

浮世絵木版実演&体験ワークショップ ※要事前申込
日時: 8月22日(日) 午後2時-
講師: 竹中 健司 (竹笹堂)
会場: 企画展示室
定員: 10名(事前申込・定員を超えた場合抽選)
参加費: ひとり500円
申込方法: 詳しくはHPで